

## 害虫駆除や防虫効果のある 天然植物性液剤を開発、化 学品と同等の即時性

ベンチャー企業の日本エコロジ  
ア（株）（東京都渋谷区、西嶋康  
祐社長）はニームやハーブなどか  
ら抽出した天然植物成分を原料と  
した液剤を開発した。この液剤は  
人体に無害でありながら、化学物  
質でできた合成液剤と同等、ある  
いはそれ以上の即時性と、害虫駆  
除・防虫・抗菌・防カビ・消臭な  
どの効果があり、それぞれの効果に  
併せて数種類の液剤を製品化した。

ニーム（日本語名「インドセン  
ダン」）は、東南アジアから中近  
東に自生する樹木で、かつてアフ  
リカのスーダンでイナゴの大群が  
襲来しあらゆる木葉や野菜類が食  
べつくされたとき、ニームだけが  
食べられずに残った。それでいて  
人が生葉で食べたり、お茶にして  
飲んでも害がないだけでなく、薬  
効に優れている。ニームの実から  
抽出したニームオイルはゴキブリ  
や蚊、ハエ、バッタなど約200種  
類の害虫に殺虫および忌避作用が  
ある。

このニームオイルと各種植物成  
分のエキスを組み合わせ開発した  
のが「PCO液剤（害虫駆除用液  
剤）」、「PCO忌避液剤（飛翔系害  
虫忌避用塗工液）」「byLOHAS<sup>TM</sup>  
（消臭・抗菌・防カビ/ダニ）」。

PCO液剤はハエや蚊などは瞬  
時に、害虫専門業者間でもっとも  
殺虫しにくい（強い）とされている  
チャバネゴキブリに対しても1分  
間程度で効果を発揮する。PCO  
忌避液剤は、塗布した場所がどこ  
でも害虫忌避効果を示す。天然植  
物成分の、安全性は高いが分解し  
て短期間で効力を失ってしまうと  
いう欠点を、マイクロカプセルに  
成分を内包することで解決。マイ  
クロカプセルの表面に細かな亀裂  
が入っており、食品工場の内外壁  
やコンビニエンスストアの外壁、  
牛舎、豚舎、鶏舎などの壁に塗る  
だけで、内容物が放出されること  
によって長期間、効果を保つ。

同社では用途開発や代理店募集  
を通じてこの液剤の全国展開を図  
りたいとしており、OEM供給に  
も対応していく計画。来春を目処  
に米国EPA（環境保護局）の認可取  
得を目指した準備も進めている。